

議会広報広聴委員会記録

令和5年11月24日（金）
10時59分～12時10分
第4委員会室

- 【出席者】 村武委員長、村木副委員長、
肥後委員、大谷委員、三浦委員、沖田委員、川上委員、上野委員、
西田委員、川神委員
- 【議長団】 笹田議長
- 【事務局】 下間局長、村山書記、小寺主事
-

議題

- 1 はまだ議会だよりVol. 72について…………… 資料1-1, 1-2
 - (1) ページレイアウト
 - (2) 掲載記事及び原稿提出締切
 - (3) その他

- 2 はまだ議会だより mini について…………… 資料2
 - (1) 第26号掲載内容及び原稿担当
 - (2) その他

- 3 ぎかいポストに寄せられた意見の振り分けについて…………… 資料3
 - (1) 振り分け先の確認

- 4 申し送り事項の確認について…………… 資料4
 - (1) はまだ協働学舎ファンタスから依頼されている大学生との意見交換会について
 - (2) SNSを活用した情報発信について
 - (3) その他

- 5 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[10 時 59 分 開議]

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。出席委員は10名で定足数に達している。早速議題に入る。

1 はまだ議会だよりVol. 72について

(1) ページレイアウト

○村武委員長

書記から説明をお願いします。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

ページレイアウトについて。今まで表紙は前委員長にお願いして、世界こども美術館の委託品写真を載せていたが、私の意見としては引き続き世界こども美術館の作品写真を載せたらどうかと考えているが、皆から意見を頂戴したい。

○川上委員

良いと思う。

○村武委員長

良いという意見があったがいかがか、良いか。

(「はい」という声あり)

では表紙は引き続き世界こども美術館の作品写真を載せたい。あとは今までとあまり変わってないが、今回は10、11ページにて、はまだ市民一日議会（以下、市民一日議会）について載せたいと思っている。

レイアウトについて何か意見はあるか。

(「なし」という声あり)

(2) 掲載記事及び原稿提出締切

では担当を決めたい。先ほど書記からも話があったように、今回年末年始が入るため大変タイトなスケジュールになっている。委員にはご迷惑をお掛けするが、ぜひご協力の上、担当を決めたい。

(以下、担当記事決定のための協議)

では確認する。

- ・表紙写真：三浦委員
- ・これがポイント：村木副委員長
- ・12月定例会議トピックス：大谷委員、上野委員
- ・まるよみ（はまだ市民一日議会報告）：村武委員長

- ・ 市民対談：村木副委員長
 - ・ 委員会活動レポート：沖田委員（総務文教委員会）
肥後委員（福祉環境委員会）
川上委員（産業建設委員会）
村武委員長（議会広報広聴委員会）
三浦委員（議会改革推進特別委員会）
西田委員（協働のまちづくり推進特別委員会）
 - ・ 後書き：川神委員
- 以上で大丈夫か。

（ 「はい」という声あり ）

(3) その他

○村武委員長

はまだ議会だより72号について、その他何かあるか。

（ 「なし」という声あり ）

2 はまだ議会だより mini について

(1) 第26号掲載内容及び原稿担当

○村武委員長

書記から説明をお願いします。

○村山書記

（ 以下、資料を基に説明 ）

○村武委員長

12月13日ということで大変タイトではあるが、まずは掲載項目について決めたい。

（ 以下、担当記事決定のための協議 ）

- ・ 新年のご挨拶：村武委員長
- ・ 産業建設委員会の視察について：大谷委員
- ・ 議員のつぶやき：川上委員

(2) その他

○村武委員長

はまだ議会だより mini について、その他何かあるか。

（ 「なし」という声あり ）

3 ぎかいポストに寄せられた意見の振り分けについて

(1) 振り分け先の確認

○村武委員長

説明をお願いします。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

では今上げている福祉環境委員会、総務文教委員会、議会運営委員会にそれぞれ振り分けたいが、これで良いか。

(「はい」という声あり)

では、各委員会担当の方はよろしく願います。

4 申し送り事項の確認について

(1) はまだ協働学舎ファンタスから依頼されている大学生との意見交換会について

(2) SNSを活用した情報発信について

○村武委員長

書記から説明をお願いします。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

まず前委員会の申し送り事項ということで今説明いただいた、はまだ協働学舎ファンタス(以下ファンタス)から依頼されている大学生との意見交換会についてと、二つ目としてSNSを活用した情報発信についてという2点が上げられている。

一つ目の意見交換会について協議したい事項がある。まずは開催日程だが、今1月17日と24日と31日、全部水曜日、10時40分から12時10分までという希望がファンタスから出ているが、皆の日程はいかがか。今日日付を決めるのか。

○村山書記

はい、決めていただいてファンタスに連絡させていただければと思う。

○村武委員長

学生15名と議員15名ということなので、全議員ではない。

○村山書記

15名でなくても出られる議員の人数で、調整という形にはなるかと思う。あくまで向こうの希望がこちらである。

○川上委員

ファンタスと大学生が話すというイメージだったが、今聞けば、ファンタスが大学生と議員との中継ぎをするということか。ファンタス内にも大学生はいたと思うが。

○村武委員長

はい。

○川上委員

大学生と議員が話すなら、ファンタスは一体何をしたいのか。

○村武委員長

もちろんファンタスの中に大学生も含まれているのだが、ファンタスの中から大学

生と議員が意見交換したいという要望があった。

○川上委員

僕の認識が違ったらすまないが、ファンタスは一切何がしたいのか。

○村武委員長

これに関してか。

○川上委員

これに関して。単なる仲を取り持ちただけなのか。それとも意見交換と捉えてファンタスに持ち帰りたいのか。これはファンタスが主体か、議員主体か。

○村武委員長

主催は議会である。

○川上委員

議会広報広聴委員会か。それならファンタスは関係ないのでは。

○村武委員長

ファンタスのほうから。

○川上委員

ファンタスからというのは分かっている。ファンタスが依頼して、議会広報広聴委員会が仲を取り持つのであれば、それはファンタスがまとめるのか。それとも議会広報広聴委員会がまとめるのか。出ている内容を。

○三浦委員

経緯は昨年度、県立大学の光延先生のゼミと執行部が持っている共同研究事業を使って意見交換をした。今年もやるのかという問合せがファンタスから入り、大学生と議会とが近くなるのも、一つの交流としては良いのではということで、自分たちの周りにも大学生がいるから、ぜひそういう場を持ってもらうことはできないかということで、そういうリクエストがあるなら継続したらどうかというのを先般諮った。

○川上委員

理解した。つまりファンタスではないのか。

○三浦委員

いえ。それで、中身をどのような意見交換にするかなどは、ファンタスもそこに関わってもらっているので、それをワークショップでやるのか、何か要望を伺ってやるのか、その中身はまだ決まってないと思うので、そういうところのコーディネートも併せてファンタスにも関わってもらって一緒にやる、という話だったかと思う。

○川上委員

結果はどこへ行くのか。

○三浦委員

そちらからリクエストをもらって議会広報広聴委員会が受け取り、ここが主になって進めようということまでは今まで決まっているので、主は当委員会になるかもしれないが、それが共催という形になるか、どうなるのかは分からない。

○川上委員

日にちは決めておいて、今からまだ協議されるのか。

○三浦委員

私はそう理解しているが。

○村武委員長

私もそういう理解である。

○川上委員

誰が頭になるのか分からないし、何がしたいかも分からない。ファンタスに依頼されたとはいえ、議会広報広聴委員会が主催するならファンタスは関係なくなる気がしていた。ファンタスも一緒にやるのだというのであれば理解した。

○村武委員長

皆もそういう理解で大丈夫か。

○大谷委員

やって、どういうところまでしたいのか。それは考えているのか。どういう話題で、どこまで取り組みたいのか。

○小寺主事

今日の協議事項でその辺のテーマもお話していただければと思う。依頼があったのは当然ファンタスからだ、主体は議会がやることだと思う。窓口が議会広報広聴委員会となっており、当委員会だけでなくほかの議員にも当然声を掛けるものかと思うので、その辺のコーディネートをするに当たり、どういうゴールを見据えてやるのか、今日皆でお話いただければと思う。

○川上委員

今言われたことは理解できたので、できれば全議員に対していつするか、それに対してテーマをいくつか考えてほしいとする代わりに今決めて、ファンタス経由の大学生と話をすれば良いのではと思うが。ここまで決める必要ない。なぜなら全議員が対象なのだから。そう思うが。

○村武委員長

開催日程はこの委員ばかりではなく、ほかにも出られる議員がいると思うので、日程は全議員に聞きたい。また、議員の出席人数は一応15人と書かれているが、これで良いかどうかということと、議員の選出方法。前回大学生との意見交換会があった際は会派から何人か出してもらった形になっていたが、いかがだろうか。まずは出席人数が15人で良いかどうか。

○川上委員

まずは開催日程を決めて、議員の選出方法については今後検討するなら検討する。選出方法も検討する。開催日程をまず決める。それを決めておかないと意味ないだろう。そうしないと出られる議員が分からないと思うが。

○村武委員長

ここで開催日程を決めたい。

○西田委員

去年SNSの関係で県大生が来られて、僕はInstagramを手取り足取り教えてもらって大変良かった。そのことだろうか。それは全然関係ないのか。去年のあれは、これとは違うのか。

○小寺主事

西田委員が今言われたのは、同じ共同研究の枠内だが、その前段で大学生との意見交換会「ギカイと語ろう」というのをやった。その後にSNS講習会をやったという流れである。

○西田委員

何らかの目的・テーマがもう少し明確なほうが、より出席しようという気になるのでは。

○村武委員長

西田委員は、意見交換だけではなくSNS講習会のようなものが良いのか。

○西田委員

それは分からない。意見交換の中から次のステップが出てくる可能性もある。とりあえず大学生と色々な意見交換をざっくばらんにやって、次のステップが何か生まれたらプラスだという感じである。それをまずやろうということなのだろう。

○村武委員長

はい、まずは意見交換ということで。テーマについてもファンタスの意見を聞きながら決めていけたら良いと思っている。まずは開催日程を決めたい。

○三浦委員

17日はいかがか。

○村武委員長

17日いかがか。

○大谷委員

私は31日が良い。あるいは24日。

○三浦委員

31日は皆どうか。

○川神委員

31日は出られない。24日なら良い。

○村武委員長

24日が良い方は。

○川上委員

決めてもらえばそれに合わせれば良いのだから。

○村武委員長

17日が良いと言われる方が一番多かったように思うので、17日で決めたいが良いか。

(「はい」という声あり)

あとは、全議員に流してからという。選出方法だけは決めておいても良いかと思うのだが。

○小寺主事

今、先方の希望は学生15名、議員15名だが、去年やったときは学生が4人に対し議員が2人くらい。議員10人で学生が15、16人だったかと思う。今回15対15、1対1のような形になるが、それで良いのかどうか。その人数によって選出方法も変わってくるかと思うので、皆で協議いただければ。

○村武委員長

人数に関していかがか。

○川上委員

希望は15人かもしれないが、21人中15人と結構な率になるので、議会としては半数程度という形で話を進めたほうが良い気がする。17日に決めたとしても都合があるだろうから。全員で17日に向かうのではなく、半数程度なら何とかなる気がする。

○村武委員長

川上委員が言われるように、17日に15名集まるかどうかはまだ分からないので。半数程度集まるかどうか分からないが。

○三浦委員

15対15である必要性は、まだ中身をどのように運営するかも分からないので。基本的に大学生と意見交換をする必要性はこの委員会で以前に確認して今まで進んできていることだと思うし、こういった機会をできるだけ限定せず広く議員に案内して、可能な限り出られる議員は参加するほうが、広聴活動の充実などの視点からも良いのでは。ただ、これから打合せを進めていくに当たり、どのような形式になるか分からないが、そのときに人が多いことで何かしら差し支えがあるなら、それは運営上致し方なくということはあるかもしれないが、基本的には全員に案内する。参加できる議員はできるだけ参加するスタンスのほうがよろしいように思う。

○村武委員長

三浦委員から、人数を決めるのではなくこの日程で出ていただける議員には基本的に出てもらおうという意見が出た。皆はいかがか。前回も1グループで学生よりも議員のほうが多かったのか。

○小寺主事

学生のほうが多かった。

○村武委員長

一応1月17日で進めるということで、全議員に声を掛けて参加者を決めたい。よろしいか。

(「はい」という声あり)

テーマについてはファンタスからも意見をいただきたいが、議員からも案があればお聞きしたい。

○三浦委員

これは私個人の意見だが、今回はテーマを掲げずに、大学生からそういう場を求めているとのことなので、学生たちが日頃思っている思いを伺うということで良いので

は。ただ、ファンタスが仲介しながら学生とコミュニケーションを取る中で、このテーマについて議員と議論したいという具体的なリクエストがあちらからあれば、それに応じることも一考すれば良い。

○村武委員長

三浦委員から意見をいただいたが、皆はどうか。

○川上委員

良いと思う。

○村武委員長

ではファンタスと協議を進めていきたい。よろしく願います。全議員にどのように周知するか。

○村山書記

LINE WORKSを活用して全体に投げ掛けようかと思う。

○村武委員長

それはいつ頃か。

○小寺主事

来週頭にでも投げて、12月が始まるまでのところで返事をいただけたらとは思いますがどうか。

○村武委員長

それで良いか。

(「はい」という声あり)

では事務局に願います。ファンタスとの意見交換についてはそれで良いか。ほかに何かあるか。

(「なし」という声あり)

(3) その他

○村武委員長

それでは引き続き、今期の議会広報広聴委員会の活動方針を委員長として私が考えたので少し説明したい。

(以下、資料を基に説明)

皆からも色々今後意見をいただきながら進めていきたい。今後2年、協力をよろしく願います。何かこれについて意見はあるか。

○川上委員

2点。これは良いが、まず議会費について、どうもシーリングに掛けるようなことを言われたので。議会費にシーリングを掛けるならほかのところに掛けてもらって、議会はなるべくシーリングを掛けないという思いがある。ほかが無駄なことをしているから議会にシーリングを掛けるような話が出る。それをチェックするのが議会なので、議会にシーリングを掛けるようなことは一切させないようにしよう。

2番目、主権者教育について。これはあくまでも私どもも一緒に学ぼうというもの

であり、教育しようなどと考えるはいけない。その点についてしっかりメニューにのっとってやってほしい。教えようではない、一緒に学ぼうである。

○村武委員長

主権者教育に関してはもちろん、教えようというものではなく。先日も議長から、ほかの事案なども提供いただいている。先進地のことも勉強しながら進めていきたい。予算については議会の中でということではなく、市全体の話か。

○川上委員

この分に金が掛かるから少し考えなくてはいけないのではなく、議会は議会として担保してもらおう。確保できないではなく確保してもらった上で、シーリングを掛けるなら議会ではなくほかに掛けてもらいたい。負けないように。

○下間局長

予算要求は議会事務局からもしっかりヒアリング時に執行部に説明している状況ではある。この件についてこの委員会で議論するところではないと思うので、川上委員の言われることも重々受け止めながら、今後も頑張っていきたいとは思いますが、やはり議会事務局の議会費についても市の予算の一部なので、そこはご理解いただきながら頑張っていきたいと思う。

○大谷委員

それは委員長の意思表示だけか。それともこの方針で認めてほしいのか。どこまでの話なのか。

○村武委員長

私は委員長としてこのように進めていきたいと考えている。申し送り事項も含まれているので、今後こういったことを中心に協議を進めていきたい方針である。

○大谷委員

表明であってこれで決定ということでは当然ないということか。それは今後話の中で随時協議しながら決めていくという流れということか。

○村武委員長

大丈夫である。

○大谷委員

ここで発表しているから、こう言っているから、今後こうしようということではないのか。

○村武委員長

これは私の思いで、できればこういうことを進めていきたい。

○川上委員

スローガンだから、これでやりたいということだろう。

○村武委員長

これでやっていきたいが、このスローガンについて何か。

○川上委員

方針というのは、委員長としてこの方向でやりたいということなのだろう。

○村武委員長

はい。

○川上委員

それで良いではないか。

○村武委員長

一応これで進めていきたいと思うが、これを進める中での詳細などにご意見があれば、皆の意見をいただきながらやっていきたい。

○大谷委員

地域井戸端会の28か所については、実際やってみた感触とはいかがかとは思っているので、これがここに出てきたから28か所でやるというならまずい。そういう意味で、方向性としてはやりたいだろうが、ここは論議かどうか確認したかった。

○村武委員長

おっしゃるとおり、そういったことはこれから協議をしていかないといけないと思っている。

○大谷委員

一応初めてなので確認させてもらった。

○村武委員長

ほかに何かあるか。

(「なし」という声あり)

各委員会それぞれで報告をしてもらいたいと思うが、その内容としてはぎかいポストの報告をしてほしい。スケジュールがタイトなので一般質問などは締切りどおりをお願いしたいということ、委員からもお願いしてもらいたい。

陳情が出ているので、議会中に委員会を開きたい。こちらにも書いてあるが12月14日木曜日、予算決算委員会の終了後にしたいが皆のスケジュールはいかがか。よろしいか。

(「はい」という声あり)

では次回は12月14日木曜日、予算決算委員会終了後に開催したい。よろしく願います。ほかに何かあるか。

○大谷委員

71号が前回発行されたと思うが、2校が終わったところで気づいた意見を付け加えた。3校の原稿にはそれが記載されていたが、4校や校了のほうに載らなかったのは、採用されなかったのか。その扱いについて説明してもらいたいので、今後は出てきた意見で不採用になるものがあれば、丁寧に返してもらいたい。せっかく意見を上げてもらってもそれがどう扱われたか、今まで返ってきてないので。その点お願いしておきたい。

○村武委員長

記事を書かれて、そこを採用しない、変更する場合は、書かれた方に説明してほしいということか。

○大谷委員

2校の段階で、この会議の中で分かりにくいという指摘があったから分かりやすくしたいと思って、いくらか案を事務局側には送った。送った内容は3校には載っていた。しかしその後、4校には反映されてなかったのだが、そのことについて説明もなかった。この場を借りて、丁寧な対応をお願いしたいと要望しておく。

○村武委員長

今後は丁寧に対応させていただきたい。以上で良いか。

(「はい」という声あり)

それでは議会広報広聴委員会を終了する。

[12 時 10 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 村武 まゆみ